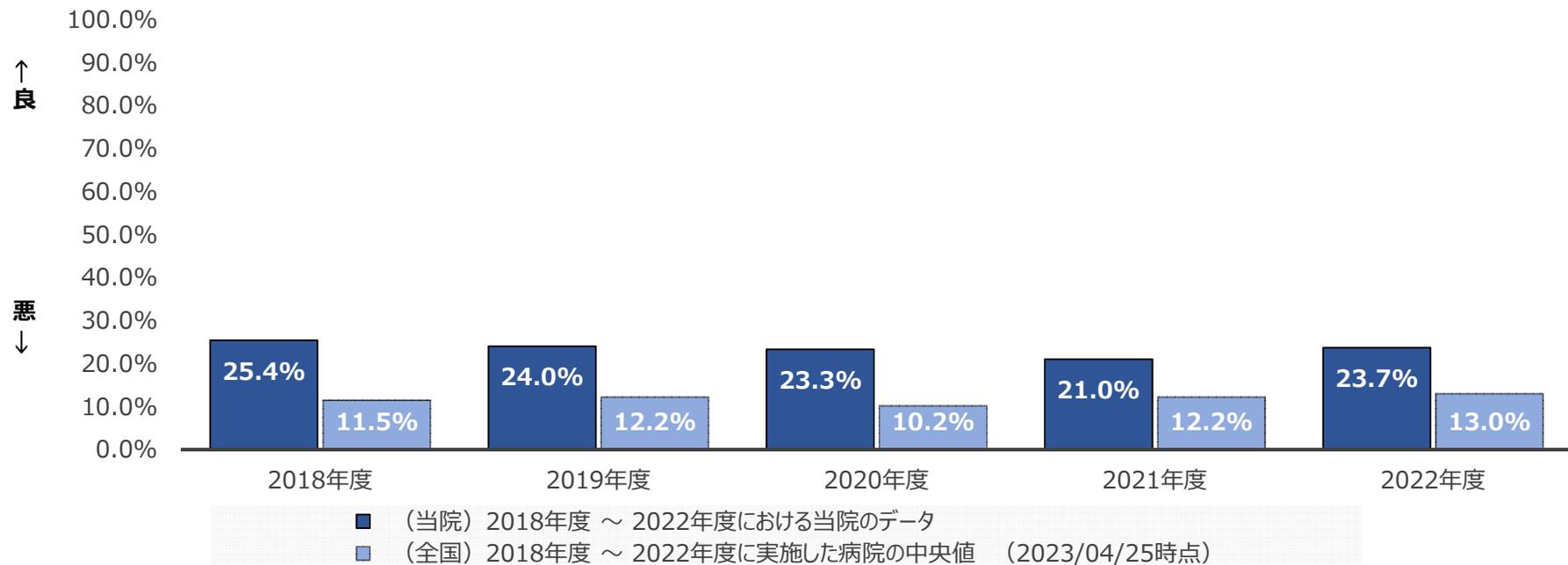


【9】地域分娩貢献率



<定義>

$$\frac{\text{(分子) 院内出生数}}{\text{(分母) 二次医療圏内の出生数}}$$

※二次医療圏…当院は松山医療圏
 (松山市、伊予市、東温市、松前町、砥部町、久万高原町)

<コメント>

2021年度もCOVID-19の影響で診療制限などをせざるを得ない時期がありましたが、二次医療圏内での分娩貢献率は調査参加病院の中央値より高く維持されています。またCOVID-19感染妊婦の出産も当院で多く引き受けています。2022年度は2021年度よりも回復しています。

また当院総合周産期母子医療センターの特徴は、愛媛県全体の基幹周産期医療施設として、二次医療圏に限らず、県内全ての周産期医療機関と連携し、合併症妊娠・多胎妊娠・切迫流産・胎盤位置異常・胎児異常などのハイリスク妊娠・分娩の母体や出生体重1000g未満の超低出生体重児や先天異常など病的新生児を、24時間体制で受け入れている点です。現在も愛媛県内全域から多くの母体搬送を受け入れており、愛媛県全体において周産期医療の中心的役割を果たしています。